

会議等報告書

令和7年7月23日

報告者氏名	生涯学習応援課 平井 海希	編集綴	まちづくりセンター
日時	令和7年7月18日(金) 10:00~12:30		
場所	特別会議室		
出席者	委員・事務局：別紙名簿＋生涯学習応援課片田、平井 アクティオ(株)：宮野・日置・吉田・小林		
欠席者	山口副委員長、中村委員、西野民生部長		
議題	第4回全世代・全員活躍まちづくりセンター運営評価委員会		
<p>1 開会 2 委嘱書交付 3 報告 全世代・全員活躍まちづくりセンター建築工事進捗状況について 4 議題 令和6年度まちづくりセンター開館準備業務 運営評価 令和7年度まちづくりセンター開館準備業務 業務計画 アクティオ(株)による令和6年度の開館準備業務内容の説明を基に、評価シートを用いながら、各項目について評価及び意見交換を行った。</p> <p>■報告 全世代・全員活躍まちづくりセンター建築工事進捗状況について 和田企画財政課長より説明 資料を基に工事の進捗状況について説明</p> <p>■議題 令和6年度まちづくりセンター開館準備業務 運営評価 令和7年度まちづくりセンター開館準備業務 業務計画</p> <p><u>各種庁内協議</u> 備品の購入について全世代という割には子ども向けが多いため大人向けの備品（例、囲碁や将棋など）があってもよいのではないか。 →大人向けの備品についても入れていく予定。</p> <p>室内で身体を動かして遊べる備品についても考えておいた方がいいのではないか。 →例えば何か想定されているものはありますか。 →平均台やバランスボールのようなもの。 熱中症の指数が出たら外で遊べない。 保護者や子育て支援という観点で今後検討していただきたい。</p> <p>20回建築定例会をされていてなぜ工事不良の把握がこのタイミングになったのか。 →工事不良の把握は早い段階でできていた。しかしどのようにして是正するかを検討していた。 また年度末ということもあり業者の調整に時間を要した。 →工事不良の把握が是正可能なタイミングでできてよかった。</p>			

委員会が一年に一回のため業務内容を評価するにはまちづくりセンターに関する情報が不十分に感じる。

→今後、委員の方に業務進捗に関する情報をどのような形で提供していくかは別途協議が必要。

要求水準にある事業者とはだれか。

→アクティオ（株）。

施設の完成はいつなのか。完成について今年度だったはずだが来年度とぼやけている。

→5月末頃に工事が完了し、そこから備品の搬入などを行う予定であり開館は7月末頃になるかと思われる。

本項は事務局案のとおり、「A」評価でよろしいか。

コメントとしては、全世代というコンセプトや気候環境に対応した備品を選定いただきたい。

→異議なし。

町民への当施設の理解促進

設計対話とあるが住民の声が反映されていく仕組みをみんなが分かっているか。

→ハード面の設計対話は完了している。

→ハード面は理解できる。ミニくみなどで子どもたちへはグランハットの周知が出来ているが大人向けはどうか。分かっている大人と分かっていない大人の温度差があるように感じる。

ロゴやイメージカラーがその後何に決まったのか、またミニくみとはどのような取組なのか。そのようなことも含め広報などでしっかりと発信していくことが必要ではないか。

→現状、情報を取りに行ってもらわないと分からないため、商工会での集まりや町内会自治会連合など人が集まっているところで話すのが良い。

本項含め2、3、4については関係性があるためまとめて評価する。

機運醸成と町民参加促進支援

建築現場の見学会を見送ったとあるが、令和7年度の計画にも予定されていないが実施しないのか。

→工事業者と調整し機会を設ける予定。実施時期は現時点では分からないので改めて周知する。

建築の経過を見るのが好き。広報に工事の進捗が分かる写真を載せると良いのではないか。またその写真を1年分重ねて経過部分をパラパラ漫画のようにすると建物が完成していく経過が分かるようにするのが良いのではないか。

本項含め2、3、4については関係性があるためまとめて評価する。

ブランディングと広報

LINEアカウントはグランハット公式のものか。登録するとどのような情報が流れてくるか。

→公式LINE インスタでは事業の内容を発信している。

登録者が伸び悩んでおり 公式LINE67名 インスタ244名 という現状

→登録した結果得があれば登録者数も増えるのではないか。

LINEスタンプやLINEで施設予約などがあれば良いのではないか。

また、情報の更新についても頻繁に行わないと見かけることがないため更新が大切。
→職員も関わるべきではないか（登録していないことも含め）
役場職員から意識づけが必要ではないか。

今回の委員会結果がHPに載るとのことだが、何を評価しているかわかりにくい。
→ホームページに公表する際に分かりやすい表現で公表する。

本項含め2、3、4については事務局案のとおり、「A」「A」「B」評価でよろしいか。
→異議なし。

業務推進・自主事業推進

カフェや予約システムなどが決まってきたら評価委員会で意見を求めるのが良いのではないか
→皆さんに情報共有しながら進める方向で検討したい

本項は事務局案のとおり、「A」評価でよろしいか。
→異議なし。

4 閉会

委員会としてのコメントは、各委員のコメントを参考にしながらまとめて委員会としてのコメントとする。